

## 令和6年度 立川市立立川第三中学校 授業改善推進プラン

学校の教育目標	<p style="text-align: center;">立志 鍛錬 協調</p> <p>○自分の将来の姿、生き方をイメージし、その実現に向けて努力しよう</p> <p>○より良い自分を目指し、学習に励み、感性を磨き、体力向上に努め自らを高めよう</p> <p>○一人一人の個性を認め合い、互いに協力し成長し合おう</p>
---------	---

生徒に育成を目指す資質・能力	教科や学年全体に共通する取組
<p>○知識及び技能</p> <p>○思考力、判断力、表現力等</p> <p>○学びに向かう力、人間性等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎・基本の定着のための適切な学習課題の設定と帯活動、定着度の確認等の実施</li> <li>・「主体的・対話的で深い学び」を実現するための指導の工夫</li> <li>・ICT 機器の積極的な活用等による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現</li> <li>・適正な評価規準に基づく指導と評価の一体化</li> <li>・少人数、習熟度別授業の効果的な実施（数学・英語）</li> <li>・生徒の「学びに向かう力」を育成するための補充学習、自習教室の実施</li> <li>・各種検定試験受験やコンクール等参加の促進とサポート</li> <li>・効果的、効率的な体力・運動能力の向上</li> </ul>

教科	教科で育成を目指す資質・能力	資質・能力を育成するための具体的な取組（学習活動など）
国語	<p>○場面や目的に応じて、自分の考えを適切かつ主体的に表現する力。</p> <p>○文章の内容を読み取り、主題を把握する力と表現効果を考える力。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えをまとめて表現する、相互に意見を交換する場面を設定する。</li> <li>・文章を丁寧に読み、主題を考える学習と表現効果を考える学習を多く取り入れる。</li> </ul>
社会	<p>○資料やグラフから情報を読み取り、活用する力。</p> <p>○社会的事象に対して、主体的に思考・判断し、様々な方法で表現する力。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット PC などを活用して、資料やグラフについて生徒同士で意見交換を行う場面を設定する。</li> <li>・「なぜ」「どうして」という問いによる授業構成を軸とし、単元のまとめなどで、レポートや発表などの課題を設定する。</li> </ul>
数学	<p>○基本的な計算力を高めるための知識と技能。</p> <p>○未知の問題に対して、解決に向かい、粘り強く取り組む力。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副教材等を活用し、基本的な解き方を参考に、繰り返し問題を解く時間を作る。</li> <li>・他者と議論する中で、様々な考えを共有することができるような時間、課題を用意する。</li> </ul>
理科	<p>○基本的な知識及び実験に関する技能の定着。</p> <p>○分野を超えた横断的な知識の活用(思考力の向上)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副教材などを活用して演習問題に取り組み、基本的な知識の定着を図る。</li> <li>・実験観察などの体験機会を多く設定することで、実験技能の反復練習を行う機会を増やし、技能の定着を図る。</li> <li>・物理、化学、地学、生物の分野を超えた学習内容や学年をまたいだ横断的な内容を振り返る時間を設けたり、ICT 機器を積極的に活用したりして、横断的な学習に取り組む。</li> </ul>
音楽	<p>○表現活動に生かせる知識及び技能。</p> <p>○楽曲にふさわしい表現力と発想力。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識の定着を図るために、繰り返し確認をする時間を作るとともに、実技テストを実施する。</li> <li>・音楽の歴史や要素と個々の感じたことを結び付けて、鑑賞・表現活動に取り組めるようにする。</li> </ul>
美術	<p>○作品を計画的に制作していく力。</p> <p>○作品をよりよくするための発想力。</p> <p>○基礎的な知識や課題の内容をよく理解し、粘り強く取り組む力。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題ごとに経過の目安を細かく伝えて、見通しをもって制作に取り組めるようにする。</li> <li>・アイディアスケッチなど、豊かな発想を引き出す場面を設ける。</li> <li>・ICT 機器を活用して基礎的な知識を分かりやすく提示し、理解できるようにする。</li> </ul>

保健 体育	<p>○学んだ知識をもとに、他者と思考しながら運動を調整していく力。</p> <p>○自分の生活と関連付けて、健康を保持増進していく力。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーショントレーニングを適宜取り入れ、効率的な体の使い方を身に付けられるようにする。</li> <li>・他者と考えを共有できる場面を設定する。</li> <li>・タブレットPCを活用し、自身の運動や生活の取組等の振り返りを定着させる。</li> </ul>
技術 家庭	<p>&lt;技術&gt;</p> <p>○身の回りの技術にかかわる問題を見いだして、課題を設定し、解決策を考える力。</p> <p>○最新の技術について学び、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする態度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品の設計や栽培の管理作業において、自分の考えを整理し、発表する場面を計画的に設ける。</li> <li>・作品の活用レポートなどを通して、改良案を検討する活動を取り入れる。</li> <li>・授業内で、その分野に関する最新の技術を提示し、その内容から生徒が最新の技術に関するメリットとデメリットを考え、意見交換をする授業を行う。</li> </ul>
	<p>&lt;家庭&gt;</p> <p>○生活の自立に必要な衣・食・住・家族の生活・家庭の経済などに関する基礎的知識の習得と実践的な力。</p> <p>○生活の中で課題を見付け、授業を通してよりよい解決方法を考え工夫し、生活の中に生かす力。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立するために必要な技能の習得のために、画像や実物の提示、他者との意見交換や教え合いの場を設定する。</li> <li>・日々の振り返りシートの中で、学習内容をどのように生活で活かしていくかを具体的に考える場面を設ける。</li> </ul>
外国 語	<p>○既習の英語表現を使って、聞く・読む・話す・書くことができる力。</p> <p>○日常的な話題・社会的な話題に関する英語を聞いたり読んだりし、自分の考えや意見を、英語を使って相手に伝え、深めることができる力。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帯活動などの中で、学習した語句や表現などに繰り返し触れられるようにする。</li> <li>・様々な話題について、即興で英語を話すことができるようにする。また、帯活動などで、即興で自分の意見を伝え合う活動を増やす。</li> <li>・教科書で触られている題材をもとに、広く国内外で起きている事象や多様な考え方ができるものを取り上げ、意見や考えを話す・書くという活動を増やす。</li> </ul>